奈良市長 仲川元庸 殿

自民党奈良市議会・結の会
公明党奈良市議会議員団

奈良市第二次補正予算等に関する要望

新型コロナウイルス感染症対策としての休業や行動の自粛要請が段階的に解除され経済活動が再開し始めましたが、本市においては中小企業や小規模事業者が多い宿泊などの旅行関係や飲食、小売りといったサービス産業への影響はあまりに大きく、事業の回復は容易ではない状況であります。
また、多くの市民が生活環境の急激な変化に対応しきれず不安を抱えております。

よって、自民党奈良市議会・結の会と公明党奈良市議会議員団は、先の通常国会において成立した第二次補正予算に盛り込まれた地方創生臨時交付金を更に有効活用すべく、私ども議員に寄せられた現場の切実な声を集約し、奈良市の支援策として提案いたします。

仲川市長におかれましては、全市民の生活を全力で支え守ることを念頭に置いて頂き、以下の14項目について次期補正予算案等に盛り込んで頂くよう強く要望するものであります

令和2年7月7日

記

【地方創生臨時交付金の活用が可能な事業のうち、家賃支援等を含む事業継続や雇用維持等に関する事業要望】

1、 教育旅行支援事業（奈良市へお越しになる方へ）
市外から奈良市へお越しいただき教育旅行をされる学校等に対し、貸切りバス代金、宿泊代金について台数ならびに部屋数増に伴う経費の一部を支援
2、 教育旅行支援事業（奈良市からお出かけるになる方へ）
奈良市内から市外へ教育旅行をされる学校等に対し、貸切りバス代金、宿泊代金について台数ならびに部屋数増に伴う経費の一部を支援
3、 国の家賃支援給付金における複数店舗事業法人等に限り上乗せ給付

4、　コロナ禍において弁当やデリバリー等へ事業参入した事業者へ弁当容器への補助
5、　今後における子育て世帯等への影響を踏まえた措置として、特別定額給付金の支給対象について令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し本市で住民登録をされたお子さんに対して拡大
6、　学生支援緊急給付金において、対象の選考は各大学に判断が委ねられている。このことから、選考に漏れた家庭から通学している、また、家庭から自立していない学生等への支援給付の実施
7、　農産物の消費減に対する本市生産者支援策の充実

【地方創成臨時交付金の活用が可能な事業のうち「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等に関する事業要望】

1、　市立図書館蔵書のタクシー等を活用した宅配サービスの実施
　貸し出しから返却まで来館しないで図書館事業を継続する施策の確立
2、　飲食店応援プロジェクトとしてクーポン券発行事業
3、フードドライブの取り組みによる子どもの貧困家庭へ食品提供する支援体制の確立
4、オンライン授業を推進するために、ICT 支援員確保するための人件費の増額とマイク・カメラ・スピーカーのクラス1セットの配置、及びデジタル教科書活用のための費用の確保

【その他の事業要望】
1、新型コロナウイルス感染症の影響で活動に支障がでている自治会等の地域活動に対して、地域住民がスマートフォンで地域の情報を送受信できるような ICT 技術を活用した 支援アプリの導入と運用の支援
2、第一波時から感染を危惧される中、緊急小口資金・総合支援資金などの申請窓口として多くの対応をしてきた奈良市社会福祉法人に対して、今後も継続した対応の必要性があることから業務の負担増にかかる補助金の増額
3、就学援助制度を受給する世帯へ、コロナの影響による給食停止期間の給食費返還の経常化

以上